

令和1年度事業報告書

平成31年4月1日から令和2年3月31日まで

特定非営利活動法人FC古河
理事長 岩崎 勇二

1 事業の成果

① 人材育成及び指導者派遣によるサッカー等の普及啓発事業

- ・ 継続したチーム強化活動
- ・ ジュニアユース IFA(U-15)2部(優勝)1部昇格、関東リーグ残留
- ・ ジュニアユース 関東リーグ(U-13)2部残留
- ・ ジュニアユース 全体夏合宿(亜細亜大学(7月))を実施
- ・ ジュニアユース (U-13)を対象に古河(4月)兵庫(7月)町田(12月)合宿を実施
- ・ ジュニアユース (U-14)を対象に兵庫(7月)神栖(12月)神栖(2月)合宿を実施
- ・ ジュニアユース (U-15)を対象に神栖(4月)石川県和倉(8月)合宿を実施
- ・ ジュニア(U-12)を対象に兵庫(8月)水戸(12月)合宿を実施
- ・ ジュニアスクールの継続
- ・ ジュニアスクール 全体合宿つくば(8月)を実施
- ・ 社会人 県リーグ(2部)残留
- ・ 社会人 第26回全国クラブチームサッカー選手権大会茨城県大会(優勝)(7月)
- ・ 社会人 第26回全国クラブチームサッカー選手権大会関東大会(準優勝)(9月)
- ・ 社会人 第26回全国クラブチームサッカー選手権大会全国大会(準優勝)(10月)

② 指導者の育成事業

今年度は実施せず

③ スポーツ大会・イベント開催の企画・運営支援に関する事業

- ・ フォスターリーグ(参加チーム数16)の開催(4~3月)
- ・ 古河フェスティバル(参加チーム数21)の開催(4月)
- ・ 1DAY CUP U-13/U-14/ジュニア U-10/U-11(参加チーム数26)の開催(8月)(12月)(2月)
- ・ 2DAY CUP U-13/U-14(参加チーム数16)の開催(2月)

④ サッカー等の子ども達への指導を通じ、青少年の健全育成を図る事業

今年度は実施せず

⑤ まちづくりの推進事業

今年度は実施せず

⑥ 健康維持増進事業

- ・ バレーボール活動 他チームとの交流を図る
- ・ バドミントン活動

- ⑦ その他目的を達成するために必要な事業
今年度は実施せず

2 事業の実施に関する事項

(1) 特定非営利活動に係る事業

事業名	人材育成及び指導者派遣によるサッカー等の普及啓発事業
事業内容	サッカーの指導、合宿によるチーム強化
実施日時	平成31年4月1日～令和2年3月31日
実施場所	茨城県古河市他
従事人数	18名
受益対象の範囲 及び人数	小学生、中学生、高校生、社会人 約300名
事業費の額	25,431,576円

事業名	指導者の育成事業
事業内容	実施せず

事業名	スポーツ大会・イベント開催の企画・運営支援に関する事業
事業内容	フォスターリーグ、古河フェスティバル等の開催
実施日時	平成31年4月1日～令和2年3月31日
実施場所	茨城県古河市（リバーフィールド他）
従事人数	18名
受益対象の範囲 及び人数	中学生 約1,875名
事業費の額	3,722,646円

事業名	サッカー等の子ども達への指導を通じ、青少年の健全育成を図る事業
事業内容	実施せず

事業名	まちづくりの推進事業
事業内容	実施せず

事業名	健康維持増進事業
事業内容	バレーボール、バドミントン活動
実施日時	平成31年4月1日～令和2年3月31日
実施場所	茨城県古河市
従事人数	3名
受益対象の範囲 及び人数	社会人 約40名

事業費の額	103,804 円
事業名	その他目的を達成するために必要な事業
事業内容	実施せず

(2) その他の事業

事業名	物品販売事業 バザー・フリーマーケットの企画運営事業物品販売事業
事業内容	実施せず

(備考)

- 1 2は、(1)には特定非営利活動に係る事業、(2)にはその他の事業について区分を明らかにして記載する。
- 2 2(2)には、定款上「その他の事業」に関する事項を定めているものの、当該事業年度にその他の事業を実施しなかった場合、「実施しなかった」と記載する。